



市道109号線、通学路の具体的な整備の方向性は「創政会」山田 昌紀

伊勢原小学校前から伊勢原大神宮までの市道109号線について、今後の通学路整備において、どのような方向性で取り組んでいくのか、具体的に考えを聞きたい。

【土木部長】市道109号線については、毎年実施している通学路点検において、グリーンベルトの設置要望が出されている路線である。市としても、安全な歩行空間整備が必要な路線として位置づけており、早期の実施を予定している。整備区間については、伊勢原



使い捨てプラスチックを削減するために「いせはら未来会議」橋田 夏枝

プラスチックごみ削減は大切であると考えながらも、便利ことからプラスチック製品を使用してしまうなど、長年の習慣を変えることは決して容易ではない。

本市でも、他市のように、伊勢原プラごみゼロ宣言を行うのはどうかと考えるが、市長の考えを聞きたい。

【市長】プラスチックごみの問題は、毎日のように世界的な問題として報道されている。抜本的に解消するためには、消



市民の理解を得ながら進める財政健全化の取り組みについて「いせはら未来会議」相馬 欣行

国道246号バイパス工事の遅れなど、全てが本市の原因ではないが、政策策定や事業進捗のスピード感を心配している。

【市長】就任して以来、一番先に取り組んできたのが財政の健全化であり、職員に対しては常に、市民目線、費用対効果、スピード感を持って対応す



「次の世代の命を守る」安心・安全な通学路確保を「公明党」今野 康敏

全国各地で発生する通学路における交通事故は、子どもたちの命をどう守るのか、改めて考えさせられる事件であり、対策を急がなくてはならない。

【学校教育担当部長】教育委員会では、毎年全ての小中学校において、関係者が学校から通学路を歩いて、通学者の視点で安全点検を行っており、点検により把握した改善

【その他の質問】幼児教育・保育無償化実施に当たって



誰もが楽しめる公園づくりについて「公明党」中山 真由美

近年の気温上昇により、6月でもすでに暑くなっている。公園は、日陰が少ないため、遊具がとて暑くなり、やけど等になる可能性もあるが、暑さ対策の取り組みについて、見解を聞きたい。

【都市部長】本市の街区公園のうち、27箇所の公園にあずまや等、日陰をつくる施設を設置している。また、公園の樹木は木陰を作り出すが、住宅地では、隣接地への影響から、剪定するなど、木陰をつくる大きな木を育てることが難しい状況



高齢化に伴う筋力低下に對しての予防について「創政会」大山 学

健康的な日常生活を送る上で要となるのが、支障なく自由に体を動かせることであり、それを担っているのが、筋肉である。

生活習慣病を予防する取り組みとともに、健康で自立した生活を送ることができるよう、筋量筋肉の維持、増進を図るための取り組みが必要であると考えるが、見解を聞きたい。

【健康づくり担当部長】介護予防の観点からも取り組みの必要性について



小学生の通学安全確保について「日本共産党」宮脇 俊彦

市道2号線沿いの一部では、3年程前から住宅が造成され、桜台小学校への通学路は、そこからグリーンベルトのない狭い片道1車線の道路を約600m歩いて通っている。市は、この場所が、子どもたちにとって非常に危険な場所という認識を持っているのか。

【その他の質問】2019年度4月の県議会議員選挙・市議会議員選挙の結果を受けて



市民の森ふじやま公園について「創政会」夢田 巖

市民の森ふじやま公園は、道具等の整備が行き届いていない現状と、危険と感じる箇所も見受けられる。幼児から高齢者まで楽しめる、魅力ある公園の再整備を望むが、今後の展望について、見解を聞きたい。

【都市部長】公園施設の老朽化への対応は、公園施設長寿命化計画に基づき、令和元年度までに47公園、69遊具の更新整備を進めている。

引き続き、国の交付金を活用しながら、計画的に推進するため、今年度